



企業のデジタル化を応援

宮城県の経済を支える地元中小企業にとって、新たな製品開発やサービス向上、ビジネスモデルの変革につながるデジタル化やDX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みは欠かせません。県は本年度、新たな部署として産業デジタル推進課を設置。①機運醸成②人材育成③導入経費助成の3本柱の対策を強化し、地元中小企業のデジタル化、DXの支援に力を入れています。

産業デジタル推進課を新設

7割が「進んでいない」

県は、県内の中小企業（IT企業を除く）のデジタル化の実態を明らかにするため、デジタル化の進捗を複数回答で聞いた。DXに関するアンケート調査を県内の数千社を対象に実施し、486社から回答がありました。その結果、約7割の企業が「デジタル化が進んでいない」と回答。一方、デジタル化、DXに取り組んでいる企業の約7割が「デジタル化は経営にプラスの影響を与えている」と回答。デジタル化の有効性が一定割合で認められているものの、活用は進んでいない実態が明らかになりました。



Table with 2 columns: Digitalization advancement topics and recognition rates. Topics include Budget (69.5%), Human resources (55.3), Organization (39.1), Partners (12.8), and Others (4.7).

強化へ3施策

①機運醸成
アンケート調査の結果を踏まえ、県は次の三つの観点から中小企業のデジタル化、DXの取り組みを支援しています。

②人材育成
企業はデジタル化、DXを効果的に進めるには、経営トップの関与に加え、社員全体の意識向上が重要。このため、中小企業の経営者や担当者向けに先進取



り組み事例などを具体的に紹介するセミナーを開催するなどしてデジタル化、DXへの意欲を高めています。10月28日に仙台市内で開いたセミナーには会場、オンライン合わせて約100人の参加がありました。

業務拡大にAI活用も

美装社（大崎）

宮城県内を中心に小売店の大型看板やマンシオン、公共施設の屋内案内板の製作を手がける「美装社」（大崎市）。看板の企画から施工、安全点検までを一貫して請け負う1930年創業の老舗だ。

経済が右肩上がりの時代は小売店の新規出店が相次ぎ、看板需要が多かった。だが景気の低迷が続く近年は需要が減り、競争は激しく、利益率は下がっている。「社内の情報共有化で作業効率を高め、利益を確保して社員への待遇を向上させなければ、人材は確保できない。そのためにはデジタル化の推進は必須だ。同社の狩野専務（33）は言葉に力を入れる。

と社員から好評を得ている」と話す。業務調整ソフト導入のきっかけは昨年度に行われた、県主催の「時代と地域が求める産業人材育成事業」のプログラムに参加したことだった。経営課題を整理し、専門家の支援を受けながら社内業務の効率化に取り組んだ。

経営と接客大きく改善

早坂サイクル商会（仙台）

早坂サイクル商会（仙台市）は、ハヤサカサイクルのブランドで、宮城県内に自転車・オートバイ販売の12店舗を構える。早坂武社長（51）がデジタル化の加速を決断したのは、新型コロナウイルス流行に伴う社会活動の制約がピークに達した2020年夏ごろだ。



タブレットを手に顧客に商品を説明する早坂社長（左）

商品の発表や商談が始まる。コロナ以前は私が東京に出向いたり、メーカーさんが来社されたり、かなり頻繁な往來があったが、それを全部オンラインにしようというので、大変なところと早坂社長。例えば、ウェブ会議や新商品発表会の動画視聴など通信データ量の多い作業が多くなり、もう端末が動かない。

企画 宮城県広報課 ■ 問い合わせ先 宮城県産業デジタル推進課 022(211)2478

県からのお知らせ



各記事の詳しい内容は各お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

就職氷河期世代を対象とした宮城県職員採用試験
●職種・採用予定数①一般事務・5人程度②学校事務・2人程度③警察事務・2人程度④土木・2人程度
●受験資格/昭和45年4月2日から61年4月1日までに生まれた方
●待遇/給与は県規定による
●第1次試験日/12月11日(日)
●申し込み/11月18日(金)まで(消印有効)
●人事委員会事務局 ☎022(211)3761

県有財産を一般競争入札で売却します
●入札物件①名取市上東一丁目7番2・宅地270.50㎡②塩竈市舟入一丁目203番2・宅地335.92㎡③大崎市田尻字町152番1・宅地271.70㎡④大崎市岩出山字浦小路35番・宅地1701.11㎡
●申し込み/11月22日(火)まで
●入札期日/12月5日(月)～6日(火)
●入札会場/宮城県自治会館2階208会議室
●管財課 ☎022(211)2353

性暴力被害に遭われた方の相談
11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。誰にも相談できず、一人で悩んでいませんか？まずは電話またはメールにてご相談ください。
●支援内容/相談、医療機関などへの付き添い、被害に伴う受診費用の助成など
●対象/性暴力被害に遭われた方およびその家族など
●相談電話/性暴力被害相談支援センター宮城 ☎(0120)556460
●受付時間/月曜日～土曜日(祝日を除く)午前10時～午後8時(土曜日は午後4時まで)土曜日は男性相談員による相談も行います。※上記時間外は、コールセンターにつながります(24時間365日受け付け)
●共同参画社会推進課 ☎022(211)2567

宮城県公共施設等総合管理方針の改訂案への意見募集
県が所有・管理する施設に関する管理の基本方針を定めた「宮城県公共施設等総合管理方針」の改訂に当たり県民の皆さんからご意見を募集しています。
●募集期間/11月11日(金)
●資料公表場所/ホームページ、管財課、県政情報センター、各地方振興事務所(仙台を除く)県政情報コーナー
●管財課 ☎022(211)2352

宮城県多重債務無料相談会
弁護士や司法書士などが相談を受け付けます。心の健康相談も開催します(要予約)。
●日時/11月26日(土)～28日(月)午前9時30分～午後4時30分
●場所/県庁行政庁舎
●申し込み/11月16日(水)までに下記へ
●【個人】消費生活・文化課 ☎022(261)5164
●【事業者】東北財務局金融監第三課 ☎022(266)5703

聴覚者等トータルコミュニケーション教室
聞こえにくさを感じている方やその家族などを対象に、東北文化学園大学の高木輝(たかこう)ひかる教授を講師にお迎えし、

障害者芸術文化活動への支援
芸術文化を志す障害のある方を支援するため、本人や家族、支援者を対象とした相談窓口を設置しています。造形活動や音楽、ダンスの活動に参加したい、作品を発表したい、障害のある方の芸術文化活動を支援したいなど、お気軽にご相談ください。オンライン事業の参加や運営サポートなども行っています。
●相談/SOUP(スウブ)障害者芸術活動支援センター@宮城 ☎980-8546 仙台市青葉区一番町3-11-15 仙台フォーラス7階 ☎070(5328)4208 FAX 022(774)1576 Eメール soup@ableart.org ●障害福祉課 ☎022(211)2541

県立都市公園のネーミングライツスポンサー企業の募集
●対象施設①仙台港多賀城地区緑地緑地、②岩沼海岸緑地
●命名権利/①年間30万円以上(税別)②年間20万円以上(税別)
●特典/公園入口などの愛称を使用した看板の設置、周辺道路案内看板による愛称の表示、園内一部の独占利用など
●都市計画課 ☎022(211)3138

アセアンビジネスアドバイザーデスク
海外販路開拓を支援するため、東南アジアの4カ国に現地デスクを設置しています

県立歴史博物館秋季特別展「みちのくのサムライたち-東北武士の系譜-」
●開催日/11月27日(日)まで
●開館時間/午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで)
●観覧料/一般1200円、シルバー(65歳以上)1100円、小中高生500円
●休館日/月曜日
●東北歴史博物館 ☎022(368)0106

県議会11月定例会開催
11月24日(木)午後1時から11月定例会の本会議が開かれます。本会議と委員会は傍聴できるほか、本会議の様子はウェブでもご覧いただけます。
また、議会議場1階ラウンジでコンサートを行います。ぜひお越しください。
●日時/11月24日(木)午後0時15分～45分
●出演者など/聖和学園短期大学ハンドベルクワイアの皆さんによるハンドベルの演奏
●議会事務局政務調査課 ☎022(211)3592

県営住宅入居者12月定期募集
●募集住宅/募集案内の中で公表
●募集案内/宮城県住宅供給公社、県内各市区町村役場、仙台市の各証明発行センター、県の各合同庁舎内県政情報センターなど、各ハローワークなどで12月1日

70歳以上になる方の運転免許更新「高齢者講習」の早期予約のお願い
更新の年の誕生日で70歳以上になる方は、事前に「高齢者講習」を受講することが義務付けられています。
●受講期間/誕生日の約5カ月前から
●受講場所/県内全ての自動車学校
●受講方法/誕生日の約5カ月前に送付される「高齢者講習通知書」(はがき)を確認の上、自動車学校へ電話で予約
大変混み合っているため、更新期限に間に合うように、通知書が届いたら早めの予約をお願いいたします。
●警察本部運転教習課 ☎022(373)3601

暴力団の不当要求などに関する無料出張相談の開催
仙台弁護士会や宮城県暴力団退治推進センターとの共催により、「暴力団の不当要求などに関する困りごと」の出張相談を開催します。相談無料、秘密厳守、予約不要です。安心してご相談ください。
●日時/場所/11月8日(火)午後1時～4時・利府町文化交流センター「リフス」2階スタジオJ
●警察本部暴力団対策課 ☎022(221)7171(代表)